



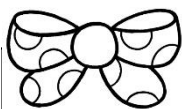
# かなサポ通信

〒221-0044 横浜市神奈川区東神奈川1-29 東部療育ビル3階 FAX 441-7708



## 2018年度更新手続きは、お済みですか？

- ◎サポート継続中の会員の皆さま！！更新されていませんと、保険の対象から外れてしまいます。早急にお手続きをお願いします。
- ◎当分サポートの必要がないと思っていられる利用会員さんも、子サポはお子さんが小学校を卒業するまで使えます。「更新しておけば良かった～(>\_<)」と思う日が急にやってくるかもしれません。再入会には、再度入会説明会を受けていただき、写真の用意が必要になりますので、この機会に更新されることをお勧めします。
- ◎『更新登録用紙』（今年度は青色）がお手元がない方は、事務局（TEL：441-7708）までご連絡をお願いします。



### 会員研修会・交流会 報告



北部療育センター・ソーシャルワーカー  
齊藤共代先生

## 「発達障がい児の子育てを考える」

平成30年2月5日（月）かなーちえにて、神奈川県、全会員対象に研修会・交流会を開催しました。神奈川県では、東部療育ビルに拠点が入っている関係で、発達障がいのお子さんの預かりも年々増えてきています。今回で5回目となるこのシリーズの参加者は、子サポ会員25名、その他子育て支援の支え手の方々12名と多く、皆さんの意識の高さを感じました。

研修会では、齊藤先生に「療育センターと子育て支援拠点との交流会～気になる子どもへの支援のために～」と題して

講演をしていただき、療育センターが考える問題点や対応についてのお話、地域との関わりや環境を整えることの大切さ、周囲が歩み寄ることの必要性など、事例を交えてお話をしてくださいました。

これからもこのシリーズを継続していきたいと思っております。

**参加者の感想**・周りに障がいのあるお子さんが増えているように感じて

いたので、接し方が分かり、とても勉強になりました。

- ・障がいのある子にもない子にも対応が参考になるお話でした。
- ・支援者という立場で、地域や環境作りに役立てたいと思いました。
- ・私自身が発達障がいの息子を持つ母親ですが、お話がとても分かりやすく、勇気づけられました。



こんなとき、どうするの？



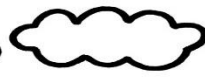
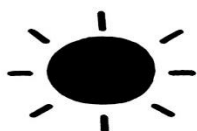
会員さんの質問に  
お答えします。

**Q 1** :提供会員です。先月本部で開催された「緊急救命講習」の研修会に行けませんでした。研修会を受けていなくても、サポートしていて大丈夫でしょうか？

**A 1** :いつもサポートしてくださり、ありがとうございます。受講していないと活動できないということはありませんが、既に依頼を受けて活動している方は、早めの受講をお勧めしています。お子さんをお預かりするにあたって必要な知識ですので、地域の研修会や今後かなーちえ共催の研修会も予定しておりますので、なるべく早めに受講していただけたらと思います。また、神奈川区支部事務局では、5月14日（月）にかなーちえで、提供・両方会員さん向けに「緊急救命講習」研修会を開催いたします。（詳細はチラシをご覧ください。）ぜひこちらでの受講もご検討ください。よろしく申し上げます。

### 活動中の提供・両方会員さまへ

3月までのお手持ちの活動報告書がありましたら、年度末の集計のため、早めの提出をお願いいたします。今後ともどうぞよろしくをお願いいたします。



見津田宏子です(^\_^)

### 新しいコーディネーターを紹介します。。。

1月から勤務しております見津田です。  
地域の方との縁を繋ぎ、  
お互いがほっとする子育てができるよう  
少しでも早く皆さんのお力になれるよう頑張ります。  
どうぞよろしく申し上げます。

### 横浜子育てサポートシステム 神奈川区支部事務局

神奈川区地域子育て支援拠点 かなーちえ内  
TEL&FAX 045-441-7708  
受付 火～土曜日 9:00～17:00  
(月曜が祝日の場合の火曜と祝日も休館になります。)

### 編集後記

今回、提供両方会員さん向けの研修会として、子どもに対する心肺蘇生法とAEDについての学びを行いますが、都合が合わない方や利用会員さんには、かなーちえ共催の研修会が8月から各地のケアプラザなどで順次開催されますので、そちらを受けて頂けたら、と思います。

子サポ 神奈川区支部事務局 ☎ (045) 441-7708

※土曜日の建物出入りは、2階のみとなります。